



三重県薬剤師確保計画の進捗状況について

三重県医療保健部薬務課

1 薬剤師確保に向けた施策の取組状況

- 令和5年度に策定した「三重県薬剤師確保計画」の方針に基づき、「短期的な施策」と「長期的な施策」のうちから適切な施策を組み合わせて、関係機関等と連携して実施することとしています。

	薬剤師確保策	令和7年度の取組状況
短期的な施策	薬剤師の奨学金返還助成制度(R7新)	<ul style="list-style-type: none"> 三重県内の対象病院に就職した薬剤師を対象とした奨学金返還助成制度について、薬学部5、6年生を対象者として募集
	潜在薬剤師の復帰支援	<ul style="list-style-type: none"> 病院・薬局等での勤務経験がある薬剤師の復職を支援するため、最新の医療知識や技術などを研修する研修会を実施
	地域出身者や地域で修学する薬学生へのアプローチ(R7一部新)	<ul style="list-style-type: none"> 県内の病院薬剤師に関する効果的な情報発信を行うため、就職説明会などで行う効果的な啓発手法の検討やパンフレット、動画コンテンツなどの媒体作成等の企画・検討 就職活動中の薬学生を対象に、合同企業説明会やウェブページを活用し、県内病院の就職情報等を発信
	県内における薬剤師の派遣/出向事業(R7新)	<ul style="list-style-type: none"> 偏在地域の病院への薬剤師出向を継続的に実施するため出向に係る経費の一部を補助
長期的な施策	小中高生等への啓発・魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> 県内の中学生・高校生等を中心とした若い世代に、薬剤師を職業として選択してもらうための病院や薬局での職場見学・職場体験等を実施
	キャリアプランの実現・やりがいを感じられる業務実現のための支援	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療の経験のない薬剤師に対する基礎研修及びすでに取り組んでいる薬剤師に対するアドバンス研修等を実施
	医療機関や薬局における働き方の見直し支援	(今後検討予定)
	医療機関における処遇の検討(R8新)	<ul style="list-style-type: none"> 病院薬剤師への専門・認定薬剤師の資格取得等の支援について、令和8年度新規事業として実施予定
	医療機関や薬局における業務効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> 電子処方箋管理サービス導入費用等の補助
	薬学部における地域枠の設定(R8新)	<ul style="list-style-type: none"> 鈴鹿医療科学大学と連携した、地域に就職を希望する学生への修学支援事業について、令和8年度新規事業として実施予定。

2 三重県薬剤師確保計画推進会議

- 本県における深刻な薬剤師不足（特に病院薬剤師が深刻）に対応し、具体的な薬剤師確保の方策や支援体制を検討するため、[三重県薬剤師確保計画推進会議を開催](#)

【三重県薬剤師確保計画推進会議】 ※開催要綱抜粋

1. 開催趣旨

少子高齢化のさらなる進行や、今後人口減少地域が増大することが予測される中で、人口構造の変化や地域の実情に応じた医薬品提供体制を確保することが求められている。一方で、薬剤師の従事先には地域偏在や業態偏在があり、特に病院薬剤師の確保が喫緊の課題であることが指摘されている。

このような状況下、県では、令和5年6月に厚生労働省から新たに示された「薬剤師偏在指標」を踏まえ、令和6年4月からの3年間の計画として「三重県薬剤師確保計画」を策定した。

本県における深刻な薬剤師不足（特に病院薬剤師が深刻）に対応し、具体的な薬剤師確保の方策や支援体制を検討するため、三重県薬剤師確保計画推進会議を開催する。

2. 検討事項

三重県薬剤師確保計画に基づく薬剤師確保策の検討・進捗管理

- (1) 優先的確保が必要な医療機関の選定基準の確立（少数地域・少数スポットの設定等）
- (2) 薬剤師の派遣 / 出向について
- (3) 奨学金返還助成支援について
- (4) 薬剤師確保のための研修プログラム（奨学金研修プログラム含む）の策定について
- (5) 薬剤師確保対策部門の設置について
- (6) その他

【令和7年度開催状況】

	開催日	検討内容
第1回	令和7年5月13日	年間スケジュールについて、「三重県薬剤師業務向上加算協議要領」の作成にについて 等
第2回	令和7年9月24日	奨学金返還助成制度の進捗について、病院向け就職状況アンケートの結果について 等
第3回	令和7年12月22日	奨学金返還助成制度の進捗について、病院薬剤師のキャリア形成の体制支援事業について
第4回	令和8年3月17日	令和8年度新規事業について、薬剤師確保計画の改定スケジュールについて 等

3 三重県薬剤師奨学金返還支援事業について

- 三重県内の病院に勤務する薬剤師の育成並びに確保を推進するため、県内の病院に就職し、一定期間業務に従事した薬剤師に対し、当該薬剤師が在学中に貸与を受けた奨学金の一部を助成金として交付する。

<p>助成対象者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 在学中に<u>助成候補者</u>としての認定を受け、県内の<u>対象病院に正規雇用として就職した者</u> 【助成候補者の認定】 ● 奨学金の貸与を受けている薬学部5年生のうち、対象病院への就職を希望する薬学生を募集し認定する。 ➔ 令和7年度については、薬学部5・6年生の2学年を対象に募集
<p>助成内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 助成額：最大120万円（年最大40万円） ◆ 助成対象期間：就職後3年間 ◆ 助成対象経費：薬学部5～6年に貸与を受けた奨学金(※)の返還分 ※独立行政法人日本学生支援機構等の奨学金等
<p>助成要件</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 対象病院が定める<u>人材育成プログラムを3年間受講すること</u> 等 【対象病院】 ● 県が指定する薬剤師不足地域に所在し、人材育成プログラムに基づく研修を助成対象者に実施する病院として県が認定する。 ● 登録病院（令和8年3月時点）：25病院 【人材育成プログラム】 ● 薬剤師として備えるべき知識や基本技術の習得を含め、複数の業務に関するプログラムとして県が認定する。

(認定状況) 令和6年度募集分（R6年度卒業者）→ 5名を認定
 令和7年度募集分（R7年度卒業者）→ 6名を認定（12月補正で1名増枠）
 ⇒ 現在、R8年度卒業者を対象に、候補者を募集中

4 令和7年度新規事業について

【薬学生を対象とした三重県における病院薬剤師確保のための支援事業】

- 県内の病院薬剤師に関する効果的な情報発信を行うため、就職説明会などで行う効果的な啓発手法の検討やパンフレット、動画コンテンツなどの媒体作成等の企画を行う検討会の開催
 - 中小病院及び精神科単科病院等を対象とした、就職情報等の情報発信支援
 - 各薬科大学等で開催される就職説明会において、県内病院薬剤師の就職情報の発信
- ➡ 三重県薬剤師会と連携して実施中

【薬剤師の地域出向のための支援事業】

- 偏在地域の病院への薬剤師出向を継続的に実施するため、出向に係る経費の一部を補助
 - 薬剤師出向のモデルケースを構築し、県内他病院での薬剤師出向を促すことで、偏在地域での薬剤師不足の解消を図る
- ➡ 三重大学医学部附属病院と連携して実施中

※ 5月から尾鷲総合病院、6月から三重ハートセンターに三重大学医学部附属病院から薬剤師1名がそれぞれ出向中

※ 来年度も同様の形で派遣が継続される予定。

5 来年度（令和8年度）の取組の方向性について

現状・課題

- 薬局・医療施設の薬剤師数は、**全国平均を大きく下回っており**、地域偏在・職域偏在の指摘もある
- 地域医療における薬剤師の業務・役割のさらなる充実が必要



取組方向

- 定着率向上と資質向上を組み合わせた支援策の構築
- 休職者への復職支援等の短期的視点と中高生への職業紹介等の中長期的視点に立った確保対策



令和8年度の注力する取組

- 次期「三重県薬剤師確保計画」の策定（新）
- 地域に就職を希望する学生への修学支援（新）【R8予算額 2,500千円】
 - ・ 大学との連携により、県内の偏在地域に就職を希望する薬学生への修学支援を実施
- 病院への定着促進に向けた認定・専門薬剤師の資格取得等の支援と病院薬剤師の資質向上（新）【予算額 1,200千円】
 - ・ 認定・専門薬剤師として病院業務への貢献を希望する薬剤師に対し、資格取得等の支援を実施

6 R8新規事業① 薬剤師修学資金支援事業の概要について（案）

薬剤師の県内就業の促進及び偏在是正のため、県内大学との連携により、県内への就業を希望する薬学生に対し、卒業後に一定期間病院もしくは県の行政機関で勤務することを条件に、修学資金の支援（貸与）を実施する。

目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・優秀な人材の県内への就職、定着 ・薬剤師不足業種への就職促進 ・金銭的な不安から薬学部への進学を迷う高校生・保護者への後押し
実施主体	鈴鹿医療科学大学（県からの間接補助） ※対象者の決定、支援金の支給、卒業後の学生のフォローアップ等に係る事務を実施
募集対象（条件）	以下の条件をすべて満たす学生 ①薬学部薬学科に在籍していること ②学業成績が優秀であること（1年次から3年次までの累積GPAが上位4割以内の者を想定） ③薬剤師免許取得後、三重県内の病院又は県の行政機関で勤務する意思があること
継続条件	各年度の期末時点における累積GPAが上位4割以内であること（仮）
募集人数	各年度5名 ※4年次に募集
支給額	40万円/年×3年 （返還免除条件付きの修学資金貸与。3年間、県内の対象業種で勤務することで債務免除。）
最大経費	600万円/年（40万円×5人×3学年） ※事務経費として別途50万円/年
取消 （支援金の返還）	<ul style="list-style-type: none"> ・成績不良、留年・退学等により継続条件を満たさなくなった場合 ・薬剤師国家試験に不合格となった場合 ・対象業種に就職しなかった場合 ・就業後、3年経たずに県外や対象外の業種（薬局等）に再就職した場合

※来年度の上半期中には事業開始（対象者の募集）することとしたい。

⇒年度内に制度設計（実施要領・交付要領等の策定）までを完了させることを目標とし、大学側と協議中。

7 R8新規事業② キャリア形成支援体制補助事業の概要について（案）

	内 容
目 的	◆ 病院薬剤師のキャリア形成(認定・専門薬剤師の資格取得等)を支援する取組みを行う病院に対し、必要な経費を補助することで、病院薬剤師の定着促進を図ることを目的とする。
補助対象	◆ キャリア形成(認定・専門薬剤師の資格取得等)を支援する取組を行う病院 ◆ 県が認定した人材育成プログラムを策定している病院(※) ※三重県薬剤師奨学金返還支援事業の対象病院
対象経費	◆ 補助対象となる病院に勤務している薬剤師(薬剤師免許を取得後10年を経過していない者に限る。)が、対象資格の認定手続き及び認定要件を満たすために要した次の経費(更新に係る経費を含む)のうち病院で負担した費用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定料、認定審査料、審査料、登録料、認定発行料 ・ 試験受験料、研修等の受講料 ・ 学会参加費用、論文投稿料(論文作成に必要な経費を含む) ・ 旅費
対象資格	◆ 別表のとおり
補助内容	◆ 1病院につき最大5万円 ◆ 補助件数:20病院 ※予算額100万円
その他	◆ 補助金の交付事務については、三重県薬剤師会において実施(予定)

7 (参考) 対象資格 (案) について

認定団体	資格名称	
	認定	専門
日本病院薬剤師会	日病薬病院薬学認定薬剤師	
	がん薬物療法認定薬剤師	がん薬物療法専門薬剤師
	感染制御認定薬剤師	感染制御専門薬剤師
	精神科薬物療法認定薬剤師	精神科専門薬剤師
	妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師	妊婦・授乳婦専門薬剤師
	HIV感染症薬物療法認定薬剤師	HIV感染症専門薬剤師
日本臨床腫瘍薬学会	外来がん治療認定薬剤師	外来がん治療専門薬剤師
日本緩和医療薬学会	緩和薬物療法認定薬剤師	緩和医療専門薬剤師
日本薬剤師研修センター /日本小児臨床薬理学会	小児薬物療法認定薬剤師	
日本医療薬学会		医療薬学専門薬剤師
		薬物療法専門薬剤師
		がん専門薬剤師

※上記以外の認定資格等であって、県と事前協議の上、適当と認められる場合は対象資格に含めることとする。